

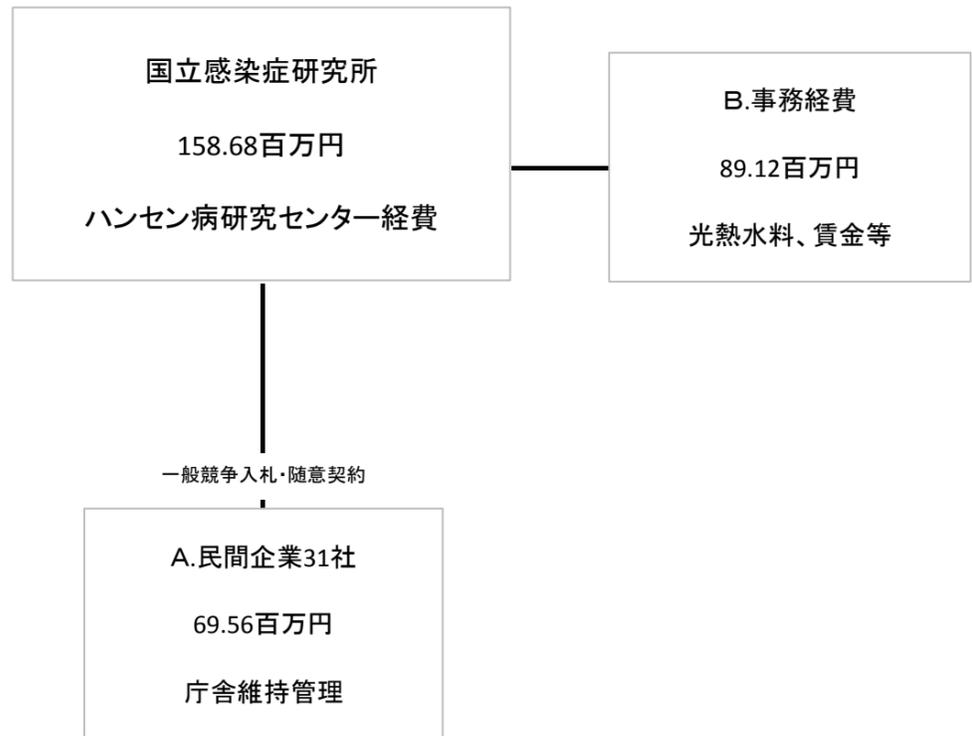
## 平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	ハンセン病研究センター経費		担当部局庁	国立感染症研究所		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成9年度		担当課室	総務部会計課		金山 和弘	
会計区分	一般会計		政策・施策名	XI-1-1 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ハンセン病研究センターの光熱水料や施設の維持管理及びハンセン病の研究事業の推進を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)ハンセン病研究センターの研究棟、管理棟、動物棟の管理運営及びP3新研究実験等運営費 (2)ハンセン病の薬剤耐性菌に関する調査研究 (3)ハンセン病国際協力推進事業(ハンセン病濃厚地域に人材を派遣し流行地技術移転)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算					
		繰越し等					
		計	166	161	159	152	152
	執行額	166	161	159			
	執行率(%)	100	100	100			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	主に施設設備の維持・管理のための経費であり、定量的な指標は示せない。		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	主に施設設備の維持・管理のための経費であり、定量的な指標は示せない。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
				-	(-)	(-)	(-)
単位当たりコスト	(円/ )		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	謝金・職員旅費	2	2	-			
	備品費	1	1				
	消耗品費	8	8				
	通信運搬費	0	0				
	光熱水料・燃料費	40	40				
	賃金	3	3				
	雑役務費	98	98				
計	152	152					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国費の投入が必要。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	感染症法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業であるため。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	—		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	会計法に基づき適切に契約を行い、競争性を確保している。ただし、一般競争入札については、より一層の応札者の確保に努める		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—	—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—	—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の適切な遂行に必要な使途に限定し執行している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	—		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—	—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	整備されている施設については使用率も高く、十分に活用されている。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>主要な保守点検業務は原則一般競争入札により発注した。それ以外についても個別に実績・技術等を勘案した複数の業者の競争見積りにかけ随意契約により年次点検・整備を行った。また、警備業務、機械設備維持運転委託費及び動物飼育については、村山庁舎と一括で一般競争入札に付することにより支出の削減と効率的な運用を図っている。また、機器の保守役務のみならず備品、消耗品等も会計法に基づき適正に調達しているところであるが、点検結果等を参考に、施設の安定的かつ安全な運用を行える中・長期的な維持管理計画を検討、消耗品の一括購入等より効率的な予算執行を検討する。</p>					
外部有識者の所見						
外部有識者点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	本事業は、感染症対策の推進に係る調査研究の遂行に必要な経費であるが、本事業の必要性及び執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	627	平成23年	568	平成24年	505

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A. 社団法人予防衛生協会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	実験動物飼育管理業務	33			
計		33	計		0
B. 東京電力(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
光熱水料	電気料	29			
計		29	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人予防衛生協会	実験動物飼育管理	33.23	1	98.23
2	大成温調(株)	総合保守点検業務	18.9	1	98.28
3	都市環境整美(株)	排水処理設備保守点検業務	2.2	1	91.55
4	(株)根本造園	敷地内 支障枝剪定及び枯損木伐採業務	0.99	随意契約	-
5	衆浩建設(株)	防火水槽防水修繕作業	0.99	随意契約	-
6	東京冷機工業(株)	空調設備保守業務	0.97	随意契約	-
7	(株)ワカイダ・エンジニアリング	放射能管理補助業務	0.83	随意契約	-
8	衆浩建設(株)	消毒槽サンプリングポンプ保温作業	0.71	随意契約	-
9	日立アロカメディカル(株)	放射線モニタリングシステム定期点検	0.68	随意契約	-
10	財団法人関東電気保安協会	自家用電気工作物保安業務	0.57	随意契約	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京電力(株)	電気供給	29.09	随意契約	-
2	東京ガス(株)	ガス供給	9.27	1	99.89
3	東京都水道局	水道供給	2.57	随意契約	-
4	非常勤職員A	業務補助	2.52	-	-
5	非常勤職員B	業務補助	1.9	-	-
6	非常勤職員C	業務補助	1.88	-	-
7	非常勤職員D	業務補助	1.8	-	-
8	非常勤職員E	業務補助	1.32	-	-
9	富士ゼロックス(株)	複写機賃貸借保守	1.09	随意契約	-
10	非常勤職員F	業務補助	0.8	-	-